



2012-2013 ガバナー月信

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

Governor's Monthly Letter

Vol. **13**

2013.6.30



「尖端」 ワシリー・カンディンスキー

(大原美術館所蔵)



Peace Through Service

2012-2013年度

国際ロータリー会長 田中 作次

国際ロータリー第2690地区(鳥取・島根・岡山)

2012-2013年度ガバナー 森田 昭一郎

CONTENTS

2	ガバナーメッセージ 第3ステージへのフライト	
3	リスボン国際大会によせて	
4	“Commencement Exercises” ~森田昭一郎ガバナーへの感謝の言葉にかえて~	
5	退任あいさつ	
6~9	ガバナー補佐退任挨拶	
9~11	委員長退任挨拶	
11	2012-2013年度 第2回ロータリーアクト委員会新旧引継ぎ会	
12	2012-2013年度 第2690地区青少年交換委員会引継ぎ会並びにOUTBOUND学生壮行会・INBOUND学生送別会の開催について	
12	ガバナー月信編集を終えて	
13	2013年 規定審議会報告	
14	新地区補助金 監査報告	17~18 地区だより (5月)
15	2012-2013年度におけるRI表彰	19~20 地区だより (6月)
16	第4回ガバナー補佐会報告	21 出席報告 (5月)
	RID2690 アーカイブの開設について	22 出席報告 (6月)

ガバナーメッセージ

第3ステージへのフライト

国際ロータリー第2690地区2012-2013年度ガバナー

森田 昭一郎



今回でガバナーズレターの最終稿となりました。本来ガバナーズレターは地区内各クラブの会長・幹事に対しての提案書簡、あるいは行動指示書の性格を持つレターです。そこには今後行うべきRIが考える戦略の概略、そしてその結果、日本のロータリーそしてロータリー財団が各クラブに何を期待し、どのような結果を望んでいるのか、いわば世界的なロータリーネットワークのメッセンジャーとしての役割を持っています。そういう要望に対しての各クラブの具体的なアクションの紹介も合わせて行う情報レターです。プライベートな所感を書くべきではないという事は重々承知していますが前月号まで皆様方には伝えるべき事項はすべて伝えてきました。ですから今回はあえて反則技である私見を私小説的に書かせていただこうと思います。

2011~2012年のガバナーエレクトの1年間、2012~2013年のガバナーとしての1年間、通算2年間は私にとってまさにエポックメイキングな出来事であったように感じます。もともと私は人と接する事が得意ではなかったし、あまり友人も作らず、群れの中に入る事を良しとせず常に一人で行動する、人前での発言は苦手、人の話は聞かず、内にこもるそんな性格の人間であったと今さらながら思います。又、閉所恐怖症・高所恐怖症で乗り物は苦手、従って旅行嫌いで昼は我が領土と称する仕事場で働き夜はカウチポテト、まさに典型的な「内なるオッサン」でありました。そんな生活を良しとしていた私が生活スタイルを180度転換しなければならないガバナーの道を選んだのはまさに自分でも驚きです。まず常に新しい所に行く（遠くはアメリカ、ポルトガルまで）、常に人と会う、常に人前で話をする、まわりを幹事団に囲まれて一人での行動は出来ない、今までとは全く対照的なライフスタイルを実践しなければならない、しかも2年間代役のいない立場にたたされるので自分自身の心身のコントロールを精一杯気をつけな

ればいけない、（私は食べ物は魚の刺身が好きなのですが、この2年間は生ものを口にする事は出来るだけ避けてきました。）まさに自由を拘束されたプリズナーのような状況のもとに自分の意志とは関係なく東奔西走しなければならない、そんな2年間であったと思います。そんな忙しい日々をおくっていくうちに次第にペースをつかみ、むしろ毎日が張りのある生活、自分自身の有限の時間をどのように効率よく使うか24時間の配分をどのように配置するか考える習慣がついている事にふと気がつきました。私にとってこの2年間は自分の人生の第2ステージだと思えるようになったのはまさに得がたい収穫であったような気がします。70年近く生きてマイペースの生活を送ってきた人間が新しいモードに入り生活を一変させてしまうような事象に出会う事はめったにないと思います。しかしそれもこの6月一杯で終了しますが、又もとの生活に戻るのかという決してそんな事はないでしょう。この7月から私のファイナルステージが始まります。この2年間で得た色々な良きものを精一杯生かし新しい道を創っていく、その事が楽しみです。

かつて私のクラブに川崎医大の学長をされた勝村達喜先生がいらっしゃいました。先生の著書に「終わりなき残照」という著書があります。人間は老いていってもその日が来るまで小さくても良いから光を発する事が大事なのだと言っていたらっしゃいました。私も次第に薄れ行く光であっても自ら光するという事を忘れないよう前進していきたいと思っています。

最後に国際ロータリー第2690地区パストガバナー・ガバナー補佐をはじめ67クラブのロータリアンの皆様のご支援に衷心より感謝申し上げます。

リスボン国際大会によせて

国際ロータリー第2690地区2012-2013年度ガバナー 森田 昭一郎

6月23日より3日間の予定でポルトガル・リスボンにて国際大会が開催されました。例年に比べて一ヶ月遅れで発会されているので大分様子が違ってきていたようですが、私にとってはすべてのロータリー行事はすでに消化済みで、日本に帰ると任期終了という事でなんとなく、ちょっと複雑なセンチメンタル・ジャーニーになったのかもしれません。

出来るだけ楽に行きたいという事で、まず岡山空港より仁川空港へ飛び、そこからスペイン・マドリッドへ着、コルドバ・セビリアを経てポルトガルのエボラへ、そしてリスボンへとバス移動の旅を選びました。移動はゆっくりの方が周辺の変化がよく理解できるので、何となく私に合っているように思えます。

最初に入ったスペイン・マドリッドの街の美しさは感動的でした。光と影の都市と言われるこの街は、多分にイスラム文化の影響を受けた部分と中世より主流となったキリスト教の文化のせめぎ合いが独特のエキゾチックな雰囲気漂わせている二つとない街のように思えます。強烈な陽光の中で街中に影を落とす巨木も又街の特徴になっているようで、中世と近代のたえようのないバランスの良さは色々な文化を受け入れざるを得なかったヨーロッパの街々の中でも突出しているように見え、去りがたい思いでありました。いつか又ゆっくりと来たいものです。

23日開会式に先駆けて朝早くから日本人朝食会が開かれ、約400人の日本人が参加をして一同で食事をするという恒例の行事がホテルで行われましたが、中々入場できず遅れ気味で会場に入りました。会場には各地区のガバナー達が来ていましたが一様に任務終了の安堵感の為か結構テンションが高く、朝からさんざめくような賑やかなパーティーが始まりました。

そして10時より第一回目の開会式の式典（人員多数の為、午前・午後と2回に分けて行われる）、登録人員24,000人、その中今回は日本人が2,300人という大変な人数を集めていました。さすが会長を輩出している国だけの事はと日本に対してのRIの評価は高かったようがあります。開会式の演出は素晴らしく、光と音と映像で組み立てられた舞台は見ごたえのあるものでありました。ロータリーが何を指すのか、何を行動に移そうとしているのかが肌に伝わってくるような、そんな演出でありました。このようなノウハウを私達もどこかで意識して色々な行事の組み立てを行う時にビジュアル的に会員に語りかける必要を痛感しました。世界中の人種が行きかう異国での大会なので見るもの、聞くものすべてが目新しくあつというまの3日間でしたが、それなりの収穫はあったと思います。2日目は田中会長の出身地区である2770地区のガバナーナイトが開催され、田中会長も出席されていましたが「これからは淋しくなる」と名残を惜しんで



(友愛の広場)



(日本人朝食会)



(田中作次 RI 会長出身国 日本の国旗)



(リスボン国際大会 参加メンバー)

おられました。私達とは桁違いの重責を負われて世界中を回られた、そのエネルギーを身近に感じて圧倒された思いでありました。大会が終了し互いに握手を交わして、他の国へ又は帰国へとそれぞれの想いをもちながら、国際大会は散会となりました。



(ベレンの塔 ミニチュア版
ロータリークラブ寄贈)



“Commencement Exercises”

～森田昭一郎ガバナーへの感謝の言葉にかえて～

RI 元理事 渡辺好政

敬愛する森田昭一郎ガバナーには、この度、地区ガバナーの激職を見事に成し遂げられ、ご壮健のうちに、その任期を全うされましたこと、本当に「おめでとう」でございます。まさに、CONGRATULATIONS! であります。

私こと、今夕の集まりは、森田ガバナーの卒業の記念会だったと思っております。あるいは、卒業証書授与式のない、ロータリー的な卒業式典ともいえましょう。

私の「言葉集」の引き出しから、この日のためにとっておきの一言を申し上げたいと思います。それは、「卒業」という言葉であります。

「卒業」といえば、和英辞典をひきますと、次の2つの字が見つかります。それらは、① “graduation” のほかに、② “commencement” であります。

皆様ご存じのように、卒業の「卒」の字は、漢和辞典をひきますと「終える」という意味があります。「卒業」とは、学業を終えたことであり、“graduation”の語源は、ラテン語の *gradus* で、「階段、段階」を意味しています。つまり、階段を一段ずつ登ってきて卒業ということになり、「卒業式」のことを、英語では、式典の意味を持つ “ceremony” を加えて、よく、“Graduation Ceremony” と申します。

しかし、今夕、森田ガバナーに差し上げたいのは、“Commencement” という字であります。この字には、「卒業」という意味とともに、「始まり」という意味も加わっております。と申しますのは、この字の語原をたどりますと、俗ラテン語 “*cominitiare* (ラテン語 *com*・強意 + *initiare* to begin) が古フランス語 *comencier* を経て中英語に入ったとされています。

つまり、森田ガバナーには、地区ガバナー職を、井上峰一地区代表幹事をはじめとする最優秀の幹事団のご支援により、見事に全うされました。

“Commencement”を使った「卒業式」というには、

かつて、鳥居パスト・ガバナーが卒業された米国のハーバード大学では、次のように申しております。

すなわち、“Commencement Exercises” なのです。すなわち、「卒業式」とは、単なる単位を修得して、卒業をされるという「式典」ではなく、「卒業」とは、すなわち、「新しい道に向かっての前進する『行動の起点』」、つまり、「新しい旅立ち」という意味合いも含まれているのであります。

すなわち、森田ガバナーには、7月1日から、第2690地区のパスト・ガバナーの一人、それも、直前ガバナーにご就任であります。どうぞ、これからご健康にご留意の上、今まで培われたロータリーに対する大いなるご愛とまた、ご経験をもとに、地区の発展のために、ロータリーの発展のために、新しい行動を起こしていただきたいと願いつつ、「トリ」の言葉と致します。

私こと、5月25日、午後、倉敷市本町にある森田酒造の平翠軒におきまして、森田年度最後の諮問委員会に出席し、平翠軒での諮問委員会終了後、森田酒造・平翠軒の近隣にある、そば処「さくら」にて目の覚めるようなご馳走になりました。美味しい料理に酔いしれました。その最後の時、井上峰一地区代表幹事より、私に「トリ」のお言葉のご指名がありました。私は、つい、手話でお話いたしました。よく通じなかったと思い反省しております。そこで、改めて指文字ならぬ、普通の文字で、感謝の言葉を森田ガバナー事務所にお送りいたしましたところ、坂本万明出版委員長からのご依頼がありましたので、本稿は、その時の「トリ」の言葉を、月信のために、少々加筆したものであります。

退任あいさつ

地区代表幹事 井上 峰一



・森田ガバナーの人となり

森田ガバナーは「マリリンポイント」と、ガバナー年度のキックオフ・ミーティングの席上で、いきなりその心境を語り、ご承知の通り「謹厳実直」な性格で、この言葉を持って逡巡を振り払い、「森田機」は無事にテイクオフを致しました。代表幹事の私は、田中作次RI会長年度の襟章を「パジャマにまで付ける」程に心頭して参りました。

・森田ガバナー年度のテーマと目標

国際ロータリー第2690地区2012-2013年度地区テーマ「tsu ku su」～家庭人として・社会人として・日本人として～を、また目標に「会員増強5%」と「公共イメージと認知度向上」を掲げました。そして事務所運営をはじめ情報発信につきましては、「簡素化」「合理化」「省力化」に努め革新的なプログラムを幾つか実践しました。

・森田ガバナーの革新的な取り組み

森田ガバナーは、サンディエゴの国際協議会へ参加し帰国して以来、特にSNSの活用と月信の完全電子化を図り、自らも「face book」を駆使してガバナー公式訪問直後に感想や料理（自分のプレザーのボタンがとれる程の満腹感）をタイムリーに発信して来ました。月信の電子化については、インターネットを苦手とするロータリアンにとって不便を強いることになりましたが、この試みは時代の要請でもあり「次世代のロータリアンの為」、「会員増強の為」にと挑戦しました。地区大会においてもペーパーレス化を試み、プログラムを簡略化（三浦折）し、必要最小限のペーパー使用に留めたことも「合理化・省力化」の理念が首尾一貫していたからにほかなりません。

・「冷暖自知」代表幹事としての使命と想い

「冷暖自知」とは「真の悟りは自分で会得するものである」と言う禅のことばです。またロータリーの活動におきましても、その実践により初めて会得できることも多いと思います。代表幹事を務めると言う事は、私が嘗て経験したことが無い未知の世界への挑戦でありました。この代表幹事の経験は何事にも代えがたい達成感を得ることが出来たことと共に私自身の成長の糧となり、皆さんに感謝です。

・地区大会「天の時、地の利、人の和」

地区大会におきましては、参加登録者数2,609名を数えました。この成果も皆様のご協力の賜物と感謝している次第です。大原美術館での南園義一RI会長代理歓迎晩餐会開催では、泰西名画に囲まれた会場で参加者もご満足いただける、倉敷ならではのおもてな

しが出来たものと自負しています。地区大会でのアクシデント

「臥龍点睛を欠く」ではありませんが「点鐘を欠く」があり、会場の皆様をヤキモキさせた一場面もありましたが、何とか間に合い「点鐘」を遂行し、事無きを得たことも、今となっては私の良き思い出になっています。表彰をはじめエクスカッションでは高橋秀、藤田桜夫妻のトークショー、片岡鶴太郎氏の記念講演等、各プログラムを展開して、最後の本会議懇親会では、直前まで降り注いでいた雨も上がり満月を仰ぎ見ながら楽しいひと時を過ごすことが出来ました。食に拘り、地産地消の食材を会場で料理して出店や屋台を揃えて「温かいものは温かいうち」にと、その準備の甲斐もあって、ご来賓をはじめ参加されたロータリアンの皆様方は、ご満足いただけたものと思います。第7グループの各クラブのロータリアンの皆様には、ホスト役を務めていただき、あらためて厚くお礼を申し上げます。「天の時＝天候も回復」して、「地の利＝歴史と文化のまち倉敷の地」で、「人の和＝志をひとつにする同士と大勢のロータリアンの支援」があったからこそ、成功裏に終えることが出来ました。

・PG、ガバナー補佐、各クラブ会長・幹事の皆様へ感謝

PGの的確なアドバイスには何度も助けられ、無事に勤め上げることが出来ました。ガバナー補佐、各クラブ会長・幹事の皆様におかれましては、各グループでの情報伝達と各プログラムの実行、定番のプログラムは勿論のこと、新たに「キラリ☆一番星アワード」を単年度プログラムとして創設し、一定の成果を上げることが出来ました。またIMでは、あらためてロータリーを学び親交を深めることが出来、感謝申し上げる次第です。

・おわりに

今年の2月6日、勝部不二夫会長様の突然の訃報に接し、深甚なる哀悼の意を捧げる次第です。昨年9月2日の米子ロータリークラブ60周年記念式典に参加し、勝部不二夫会長様に粗品を贈呈いたしました際に丁寧なお礼文をいただく等、その優しいお人柄を思い出しますと誠に残念でなりません。

森本信一ガバナーエレクト、松本祐二ガバナーノミニエをはじめ地区スタッフと共にロータリーを学び共に実践した日々心から感謝申し上げます。最後になりますが代表幹事として本音を申し上げますと「座久成勞」です。(あ……つかれた!!)

国際ロータリー第2690地区の全てのロータリアンの皆様に衷心より「感謝」を申し上げます。(合掌)

ガバナー補佐退任挨拶



第1グループ
こばやしけんじ
小林健治
(倉吉 RC)

森田ガバナーエレクト・ガバナーにお仕えて、あっという間に2年近くが経過しました。次期ガバナー補佐会、ガバナー補佐会、PETS、地区協、地区大会、各種のセミナー等々で親しくなった同期の補佐の皆さんに感謝します。また、一抹の寂しさも感じる今日この頃です。ガバナー公式訪問のためのグループ内クラブ訪問レポート書き、「キラリ☆一番星アワード」の掘り起しが今となっては懐かしく思えます。我がグループ内からの「森のようちえんーまるたんぼう」の金賞獲得、感謝

で一杯です。一風変わった、逆風を受けての「IM」の企画、大冒険でした。公共イメージ・認知度アップ、退会防止・会員増強に繋がればとの一途な思いをぶつけた「IM」が出来ました。倉吉・米子東両 RC の皆さんの協力と登録をいただいた第1・第2グループの多くの皆さんのお陰の結果です。森田ガバナー、井上地区代表幹事のご指導と関係者の皆さんのご協力に感謝し退任の挨拶とします。ありがとうございました。



第2グループ
すぎはらこういちろう
杉原弘一郎
(米子東 RC)

思い出深い二年間であります。人と人との出会いは、会う回数が増すごとに深化して行き、旧知の間柄となり生涯の大切な友人となって行くのですね。一生を通して、これからの親交が楽しみであります。森田昭一郎ガバナーをはじめ、二年間を演出して頂いたスタッフの皆様、ご協力とご配慮に、心から感謝致しております。苦渋の決断でガバナーに就任された森田昭一郎氏が、新しい基軸として、数々の方針を打ち出され、やり遂げられたこの二年間は、安倍首相の大胆な発想に並ぶ、森田ガバナーの異次元効果であり、長く記憶に留められる

偉大なものであります。地区大会での事、大原美術館での懇親会の開会式、森田邸での懇親会、経験したくても出来ない、私にとって雲の上での出来事でした。一生良い体験として語りついで行こう思います。最後になりました、6月のガバナー補佐会議での「蔵ぶら〜ら」での最後の晩餐会では、二日酔いになるほど、森田酒造の“森田吟醸”“荒走り”を大変おいしく頂戴しました。二年間の異次元体験に、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



第3グループ
わだしろう
和田史朗
(松江しんじ湖 RC)

6月に入り、ガバナー補佐としての最後の役目（各クラブへのお礼の挨拶）をもって、約1年半の任が終了。お世話になった森田ガバナー、ガバナー事務所の皆様の御苦勞に対し心より御礼申し上げると共に、第3グループの会長及び会員の皆様方にも感謝申し上げます。任期中、お作り頂いた名刺を今回ほど多方面の方々と交換に使用させていただいた事はなかったと思っております。「キラリ☆一番星アワード」の事業を通じ

て、さまざまな分野の方々に、奉仕団体としてのロータリーを知っていただき、理解を深めていただいたのではないかと感じております。また、松江4ロータリークラブの皆様の御助力に依り、ミュージカル“ビリーブ・イン・ミー”（ロータリーの友6月号に掲載）が大成功に終わったことも素晴らしい思い出となりました。



■ ガバナー補佐退任挨拶



第4グループ
にし お たかし
西尾 崇
(大社 RC)

この1年9か月の間、森田ガバナー、井上地区代表幹事はじめ地区役員の方々には、ご指導いただき、またお世話になりましたこと厚くお礼申し上げます。

さて、この1年間をふりかえってみますと、何回も倉敷に通ったガバナー補佐会、クラブ協議会で各クラブへの訪問、地区初めての試みであったキラリー番星アワード、新地区補助金プロジェクト、地区大会、第3・4・5グループ合同のIM等次々とありました。どの行事も印象に残るものばかりですが、その中でも今年度は第4グループが当番でしたIMが、つよく印象に残っています。

第4グループ内では、5回にわたった5クラブの会長幹事会で、地区からの報告、連絡さらにはいろいろな事項のお願い、協議事項の検討など

をさせていただくいい機会となり、この会をとおして各クラブの会員の皆様方に伝達できたように思います。私にとって大変ありがたい会でしたし、また会合を重ねるにつれ親睦の方も深めることができました。また、4グループ内の各クラブを何回か訪問してみて、どのクラブも特色のある継続事業をなされ、そのクラブ独特の雰囲気があり、それぞれに特長のあるいいクラブと思いました。

今となって思いますと、大役ではありましたが、いろいろ貴重な体験ができたこと、多数の人の出会いがあったこと、ロータリーへの理解が深まったことなど、幸せな1年だったように思います。任期中お世話になりご協力いただいた皆様へ感謝申し上げます。



第5グループ
たに もと たか おみ
谷本隆臣
(大田 RC)

今年度、ガバナー補佐を担当させていただき、当初はどうなるか心配しておりましたが、森田ガバナーのご指導の元、なんとか任期を終えることが出来ました。これも会員の皆様の友情のお陰と感謝いたしております。

振り返ってみますと、一昨年10月より補佐の勉強会に出席させていただき、森田年度がスタートしたわけですが、8月にはロンドンオリンピックで、日本史上最多のメダルを獲得、10月には、IPS細胞の開発で山中教授がノーベル賞を受賞、又12月には衆議院の解散総選挙で、自民党の安倍政権が誕生し、アベノミクス効果で景気も良くなり、森田年度は好調なスタートだったと思います。

そのような中で、私には三つの悲しい出来事がありました。第6グループの守屋補佐とは、隣の席で、ガンの経験談などで親しくしていただいていたのですが、年度が始まってから亡くなられたと聞いた時は、一日中悲しい思いでありました。又、昨年12月には大田クラブの飲み友人である石崎さんが、そして今年になって益田クラブの大畑幹事が相次いでお亡くなりになりました。大畑幹事の葬儀の際、奥様が朝釣りに行くのに

子供のように楽しそうに出かけたのに、帰った時は冷たくなって帰ってきた。とお話され、本当に悲しい出来事が続きました。

第5グループの大きな目標の一つであったガバナーの輩出が、当初駄目かと思っておりましたが、松本ノミニーの選出により実現出来たのは大変良かったと思っております。今後は、第5グループ上げて松本ガバナー年度の成功に向けて盛り上げていきたいと思っております。

地区の最重点目標でありました会員の増強は、グループ全体で8名増2.5%に留まり、私の力不足と思っております。

キラリー番星アワードでは、地域のボランティア団体を知る上で、大変良い事業だったと思います。

クラブ公式訪問を4回、会長、幹事会3回、グループ親睦ゴルフコンペ2回の活動で、私自身ガバナー補佐を大変エンジョイさせていただき有り難く思っております。

補佐を終えた今の心境は、孔子の論語の言葉で『子曰く、学びて時に之を習う、亦よろこばしからずや、朋遠方より来たる有り、亦楽しからずや、人知らずして愠みず、亦君子ならず也』と云うような思いであります。



第6グループ
こ か じ げん しん
小鍛冶元慎
(総社 RC)

第6グループのガバナー補佐を受けて充分なる役目をなさぬままに年度の終わりを迎えました。その微力さに反省と赤面ばかりであります。その様なあり様にも、第6グループ内各クラブそしてメンバーの皆様には、黙して語らず多大なる御指導と御協力を頂き恐縮致し深く感謝を致しております。

ガバナーの地区目標に極力努力致したつもりですが、グループ内の成果は今ひとつといったところであります。これは私の非力さ故と重ね

て反省の念でいっぱいあります。だが、私自身は多くの学びと得るものが大きかったことは嬉しい限りであります。幸いグループの次期ガバナー補佐は有能な方故、これらをカバーして頂けることは確実であることが救いでもあります。

最後に関係各位には感謝申し上げ御礼と致し退任の挨拶といたします。

■ ガバナー補佐退任挨拶



第7グループ
 か がわしゅんいち
香川 俊一
 (倉敷瀬戸内 RC)

ガバナー補佐就任以来、無事務められるか不安な気持ちでございましたが、各クラブを訪問させて頂き、それぞれ暖かいご配慮、ご助言を承り、何とか、その職責を果たせたかなと思っています。

それぞれのクラブの良さ、問題点等がよく理解できましたが、的確に諸問題にサジェスチョン出来なかったように思えます。

特に、今期はガバナー月信の電子化を実施し、今やペーパーレスの時代が到来していると会員の皆様にご理解して頂く様、お話致しましたが、一部の方々より、以前のような

月信の発行を求める声もございました。

又、地域社会にロータリー活動を広報する為に、アワードの創設は一定の効果を挙げたように感じます。アワードの賞の対象者の選定に当たっては地道に特に倉敷地域に生息する絶滅危惧種の淡水魚(スイゲンゼニタナゴ)の保護活動等を行っている団体を推薦させて頂きましたが、銀賞に留まりました。

私自身、ガバナー補佐として貴重な経験をさせて頂き、感謝の気持ちで一杯です。

有難うございました。



第8グループ
 あん どう たつ お
安東 達雄
 (美作 RC)

ガバナー補佐退任するに当たり、無事任務を遂行出来た事に関係各位様に心より感謝いたします。

思い起せば、2011年10月8日第一回ガバナー補佐会に始まり、2013年6月8日の最後の補佐会。私が補佐拜命を受け誓った事が一つだけ有ります。全ての出席義務の有る「会」には100%出席するという事です。

そして、印象に残った一言は「ガバナー補佐はガバナーの代理ではなく補佐なのだ」という先輩パストガバナーの一言です。

事業においては、岡山ロータリークラブと美作ロータリークラブ主催の「IM」、岡山ロー

タリークラブの底力を経験し、すばらしい勉強をさせて頂きました。

次に、森田ガバナーのテーマは「tsu-ku-su」 「キラリー番星アワード」。第8グループ内の津山西ロータリークラブがみごと「金賞」をいただき、「地区大会」での表彰。

最後に、何よりも感謝申し上げたいのは、第8グループのクラブ協議会、五クラブの合同例会、年5回実行した会長幹事会。

つたないガバナー補佐を立てていただき、関係各位様に深く感謝いたしまして私の退任挨拶にさせていただきます。



第9グループ
 たき さわ てる はる
滝澤 輝治
 (岡山 RC)

振り返ってみると、認識不足も甚だしいものでした。一昨年の9月、ガバナー補佐就任が決まった時点では、その役目は、担当 RC (6クラブ) のクラブ協議会に、年2回出席すれば良いという程度の認識しかありませんでした。ところが、10月に開催された最初の次期ガバナー補佐会で、その役目・仕事内容の重要性を認識させられ、そして、スケジュールを見ると、出席する必要がある各種会合が多いことを知ることになります。正直、「参ったなあ」という気持ちがよぎりましたが、しかし、すぐに、「恥をかかないように役目を果たさねば」と気持ちを切り替えたことを思い出します。

本年度、森田ガバナーが提唱された、「ガバナー月信電子化」「地区アワード創設」という試みは、課題はありましたが、地区の活動に一石を投じたと思います。また、地区のIM統一テーマを「会員増強」とされたことは、数年にわたって会員減少が続いている地区の状況を考えると、時宜を得たテーマだっ

たと考えます。

この森田ガバナーの思いを踏まえ、第8グループ(安東ガバナー補佐)との合同 IM は、「ロータリーの魅力と会員増強」というテーマで開催させて頂きました。小林 PG の基調講演に続き、参加者全員(約360名)の発言によるグループディスカッションが活発に展開されました。参加者一人ひとりの意見をまとめ、概要を掲載した IM 報告書を作成致しました。今後の「会員増強」のために、参考にして頂ければ幸いです。

ガバナー補佐の役目を終えるにあたり、この2年弱の間、新しい出会いと勉強する機会を与えて頂いた、岡山ロータリークラブに感謝申し上げます。

そして、最後になりましたが、地区や各クラブの役員・会員の皆様、事務局の皆様にお大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。本当に有難うございました。



■ ガバナー補佐退任挨拶



第10グループ
かわ だりゅうすけ
河田隆介
(岡山中央 RC)

このたび、ガバナー補佐退任にあたり、ご挨拶申し上げます。

ガバナー補佐をせよとのお話があった時、このような大役、どうして、どうして、私などにできようかと思いましたが、どうにか、皆さまのおかげをもちまして、終えることができたようで、大変喜んでおります。また、任期中お世話になりました方々には深く御礼申し上げます。「キラリ☆一番星アワード」など斬新

な企画をおしすすめていかれるガバナーのお姿などを目のあたりにできて、感慨深いものがありました。また、新ガバナーのもと、私もロータリアンとしてがんばっていきたくて思っておりますので、どうぞよろしくご指導いただきますようお願い申し上げます。



第11グループ
むら やま よう じ
村山洋二
(岡山西 RC)

私は、前任のガバナー補佐（平野 隆茂氏）から半期経過したところで急遽引き継いでお務めました。役務に関して何の知識・心構えもないままに引き受けしたものですから、ガバナーをはじめ先輩関係者の皆様にお世話になりました。感謝の気持ちで一杯です。

主として、感謝の対象は次の5つです。

1. グループ内6クラブをそれぞれ数回ずつ公式訪問しました。いずれのクラブからも歓迎を受け、ロータリアンの暖かい心意気を堪能しました。
2. IMは第10グループと第11グループの合同で行いました。所属12クラブの全員が登録してくださり、会の充実と会員同士の懇親をはかることに成功しました。

3. キラリ一番星アワードの金賞を岡山城RC推薦の『どんぐりをポットで育てる・緑化運動』（どんぐり友の会）が授かりました。

4. 会員増強に関しては、グループ全体では8名会員増員（3%増）でした。とりわけ岡山備南RCの6名増（17.5%増）は見事でした。また会員の平均年齢は3歳若返りました。将来のRCは活気を帯びることでしょう。

5. ガバナー補佐の任務とは無関係ですが、一番の収穫は『私の末娘が結婚したことです』。ガバナー補佐の代役を務めた褒美なのでしょうか、平野氏をご自分の甥御さんを紹介してくださいました。

感謝!感謝!

委員長退任挨拶

新地区補助金小委員会委員長 中村 公彦



2012-13年度、新地区補助金を利用した奉仕プロジェクトは、地区内32クラブから申請があり、その全てが承認され、実施されました。そして、全てのプロジェクトの報告が完了し、R財団によるクローズを待つのみとなっております。

実施いただいたクラブの関係者の皆様に、厚く感謝申し上げます。今後も、多くのクラブで、素晴らしいプロジェクトが実施されることを祈りまして、お礼といたします。ありがとうございました。

新世代奉仕委員会委員長 木下 広志



新世代奉仕委員長をやらせてもらえないか。一本の電話をいただき、私にとっての森田ガバナー年度が始まりました。諸先輩方に助けられ、RYLAも完了しました。若い参加者達が、今回のセミナーで何か掴んで貴重な経験

の一つとなって社会生活に生かしてくれることを心から望んでいます。関係ロータリアンの皆様にご指導をいただき、委員長の役目を務めさせていただけたことを深く感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

■ 委員長退任挨拶

会員増強・職業分類委員会委員長 桑村 琢



国際ロータリー第2690地区の会員増強につきましては、皆様方のご尽力に厚く御礼申し上げます。森田ガバナーの最重点目標は、「各クラブ5%の会員増強」でしたが、4月末日現在会員数3,115名、純増58名と非常に苦戦いたしました。しかしながら、今年度から「SAKUJI作戦」という日本地区内での会員紹介のシステムが新たに立ち上がった年度でもあります。当地区だけでなく、会員増強は日本全体いや世界全体での共通の課題であります。次年度の会員数目標も5%UP、会員数3,255名が目標になっておりますので、引き続き皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。ご協力誠にありがとうございました。

雑誌・広報委員会委員長 木谷 臣往



私は今回の経験で多くのロータリアンから「相手のことを思い、相手を助ける」奉仕の理想を学び、その真意が共存共栄であると知らされました。ロータリー活動を雑誌を通して頂く為、今回67クラブへの連絡係としてセミナーの開催、アンケートの回収、総括を「月信」へ投稿、先輩同僚の協力を頂き無事に終えたように思います。地区大会では倉敷 RC クラブ全員で一つに纏まり素晴らしい大会が出来たことを誇りに感じます。それ以来会員同志が今まで以上に接近し話しやすくなりました。先輩が言われます「ロータリーは理想の高唱に終わるのでなく行動の哲学」なのです。今回の経験を今後の活動に生かして参ります。

有難うございました。

地区 IA 委員会委員長 藤南 一郎



今年一年、皆様には大変お世話になりました。RC 会員の中では比較的若輩の私には何かと分不相応ではございましたが良い機会に恵まれて全てにおいて貴重な経験をさせていただきました。日頃よりボランティア活動に積極的に参加している高校生と接し、そして地区内の多くの RC 会員の方々と親交を深めることができるのもインタラクティブならではのものと思います。何かと行き届かないことが多く皆様には多々ご迷惑をお掛けしましたことお詫び申し上げますとともに、賜りましたご厚情に厚く御礼申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

ローターアクト委員会委員長 三宅 典一



本年度1年間、委員会メンバー、森田ガバナー、幹事の皆様、ガバナー事務所の方々のご支援とご協力の基、地区内ローターアクトが、ローターアクトの活動の中で、自己を成長させようとする思いを持てるようになってきているように思います。また、本年度より、森田ガバナーホームページ「トピックス」欄に RA 活動を掲載して頂き、少しでもロータリアンに RA の活動を知っていただけたのではないのでしょうか。

ありがとうございました。感謝！

米山記念奨学会委員会委員長 原 武治



2013学年度米山記念奨学会委員長を拝命いたしまして、昨年7月の大学選考会、今年1月13日、2013学年度奨学生選考会、3月10日、3月終了の奨学生の歓送会、5月12日、新規奨学生のオリエンテーション・歓迎会と開催してきました。ガバナー、理事、評議員、委員等の皆様方のご協力により、無事終了できたことに感謝いたします。最後に将来的に当委員会がより発展・進化して行くことを期待し、次期委員長への引き継ぎが十分に行われる制度設計を設定し、実施していただきたいと願っています。



■ 委員長退任挨拶

ロータリーの友地区代表委員 井上 隆夫



第2690地区「ロータリーの友」地区代表委員に任命され「ロータリーの友」を読むうち、遅ればせながら自分の仕事や人生に大きな影響を与えてくれる内容が随所に盛り込まれていることに気付きました。読書嫌いの私にこのチャンスを与えて頂き、また本部の会合に何度も参加し、多くのパストガバナーや全国の地区代表委員の皆さんから勉強になるお話を沢山聴かせて頂いたことに感謝申し上げます、ありがとうございました。

青少年交換委員会委員長 垣内 敏彦



2012-2013年度の青少年交換プログラムでは、残念なことに「小さな親善大使」としての役割を果たすことなく、outbound 1名、inbound 1名計2名の学生が強制帰国を余儀なくさせられました。今回のことを教訓に、今後は選考試験の在り方や留学生の生活面でのフォローなどについて議論し、全ての留学生が1年間の海外留学を謳歌するとともに、楽しい思い出を胸に帰国することができるようプログラムに取り組んで参りたいと思います。また今回、ホストファミリーや学校関係者、またロータリアンをはじめ多くの方々にご協力いただきましたことに対し、心から御礼を申し上げます。

2012-2013年度 第2回ローターアクト委員会新旧引継ぎ会

2012-2013年度2690地区ローターアクト委員会 委員長 三宅 典一

開催日時：2013年6月9日（日） 10～12時
会場：南ふれあいセンター（岡山市）

1年が過ぎるのが早く感じ始めたこの頃、第1回の委員会を昨年9月初めに開催してから、地区や、各地域のローターアクトクラブの行事、勉強会に参加してきました。私は、2年半、地区ローターアクトクラブに係っていましたが、ローターアクトは、徐々に変わってきています。

前に出たがらないアクターも目立っていた時期もありましたが、現在では、近隣ローターアクトクラブの活動援助を行ったり、積極的な新会員の入会活動も効果が

出てきているようです。この若者たちの積極的な上昇気流に、ロータリアンも追随していきたいものです。

引継ぎ会でも多くの意見として、より多くのロータリアンがもっと積極的にローターアクト、インターアクトとの繋がりを密にしていかなければならない、との意見が多くありました。また、ローターアクト委員会のメンバーの中に、ローターアクトクラブ経験者が、2名いました。ローターアクトには、今後のロータリアン候補として、今後の活躍に期待をしています。

本年度、当委員会に御協力、御支援いただきました各委員、各地のロータリアンの皆様に、心より感謝いたします。ありがとうございました。



第2回地区ローターアクト委員会



「ローターアクト会長幹事会」との合同会議（午後より）

2012-2013年度 第2690地区青少年交換委員会 引継ぎ会並びにOUTBOUND学生壮行会・INBOUND学生送別会の開催について

国際ロータリー第2690地区青少年交換委員長 垣内敏彦

2013年5月25日倉敷国際ホテルにおいて第2690地区青少年交換委員会が開催されました。当日は、森田ガバナー、森本ガバナー・エレクトをはじめ、関係各地区の関係者、並びに学校関係者の方々から総勢42名が参加しました。



会議は、森田ガバナーの挨拶で始まり、来日学生受入れに関する説明や注意事項など青少年交換事業についてのオリエンテーションが行われました。

特に、当年度のプログラムにおいては、2名の学生が“小さな親善大使としての役割”を果たすことなく強制帰国を余儀なくされたこともあり、今後の留学生受入にあたっての留意すべき点、また派遣に際しての心構えなどについて熱心な討議が交わされました。

その後開催された壮行会・送別会では、今回の留学に対する意気込みや留学先でやってみたいことなど、

各人が想い抱く夢や希望を話すとともに、来日学生も、学校生活やホームステイ先での楽しい思い出、また帰国したのちもロータリーの青少年交換プログラムに関わり外国の友人たちとの友情を育んでいきたいなど、ひと回り大きく成長した姿が印象的でした。

青少年交換プログラムは、ホームステイ先や学校関係者、またロータリアンほか多くの方々のご協力なくして成り立つプログラムではありません。青少年交換委員会メンバー一同、これからも皆様のご理解、ご協力を賜りながら当事業を大きく発展させて参りたいと存じますので、ご支援の程宜しくお願いいたします。

ガバナー月信編集を終えて

出版委員会・ホームページ管理委員長 坂本万明

月信はガバナーが毎月各クラブ会長・幹事にメッセージを届ける定期的な刊行物です。森田ガバナー年度の事務所運営のテーマが、「省力化・簡素化・電子化」でSmartなロータリーを目指し、そのひとつが「月信の完全電子化」でした。既に歴代ガバナーは月信の電子化に取り組み、ガバナー公式サイトへ常に掲載して来ましたが、今のNET社会では「何時でも、何処でも、誰でも」月信を閲覧することが出来ます。

また月信のガバナー公式サイトへの掲載に留めることにより捻出された資金を「公共イメージ向上アワード」として森田ガバナーは「キラリ☆一番星アワード」を短年度事業として創設致しました。そしてガバナー補佐と各クラブ会長・幹事の皆様のご尽力で「キラリと光る地域貢献活動」を発掘し推薦いただき、地区大会での表彰の場面でも「一層地域との連携が図られ、ロー

タリーの公共イメージを高めることが出来た」との声をガバナー補佐、各受賞者推薦クラブの皆様からお聞かせいただきました。

月信の編集に際しましては、急な寄稿要請にもかかわらず気持ちよくお引き受けいただく等、多くの寄稿者に支えられ、最終号（13号）を迎えることが出来ました。特に各号の巻頭を飾る表紙に大原美術館の名画名作を次々と惜しげもなく掲載することをお許しいただきました理事長の大原謙一郎様、副館長の虫明優様、またキャプションを担当していただきましたキュレーターの皆様には厚く御礼を申し上げます。最後に出版委員会・ホームページ管理で各号の編集委員を担当いただきました原浩之様・見垣伸行様・大橋紀寛様・北山肇様・池田光司様に衷心より感謝申し上げます。

2013年 規定審議会報告

RI 第2690地区 代表議員 鳥居 滋 (岡山東 RC)

2013年の規定審議会は、2013年4月21日から26日までの6日間、アメリカのシカゴにある Marriott Down Town Hotel にて開催されました。今回、国際ロータリーの立法機関である規定審議会には、200件に及ぶ制定案と決議案が上程されていました。実際には、会期前および会期中に撤回されたものが52件ありますので、148件が議題として上程されました。

約5日間で議論と採決が行われましたので、平均的には1案件につき15分程度で議決したことになります。しかし、案件によって1時間ほど議論したものもありますので、3日目からは1時間早く会議を始めることとなりました。

正規の立法案のうち、制定案123件（150件-27件撤回）が審議されました。立法案は、I. クラブ運営、II. 出席、III. クラブ例会、IV. 会員、V. 地区、VI. ロータリーの綱領、奉仕部門、年次テーマ、VII. ロータリー財団、VIII. RI 役員と選挙、IX. 国際ロータリー、X. RI 財務と人頭分担金、XI. RI 会合、XII. 立法手続きの順に審議が進められております。制定案123件中、64件が不採択となり、59件の制定案が可決されました。制定案として可決されたものの中でも比較的身近な案件を次に紹介します。1) 元クラブ会員の2回目の入会金を免除する、2) 出席規定の免除の規定を改正する件として長期入院者の出席を免除する、3) 仕事をすることがない人または仕事を中断している人を正会員として認める、4) 「地区協議会」は「地区研修協議会」に変更する、5) 新世代奉仕を青少年奉仕に名称を元に戻す、6) ガバナーは、公式訪問の折にクラブの定款や細則が規定審議会の結果に従い、RI 組織規定に準拠したものでどうか確認する、7) 「ガバナー・ノミネー・デジグネート (governor-nominee-designate)」の肩書を新設する、8) 地区の最低会員数を1200名から1100名に変更する、9) 人頭分担金を半年に、2014-15年度に US\$27.00；2015-16年度に US\$27.50；2016-17年度に US\$28.00に変更する、10) 自然災害時に人頭分担金を減免または猶予する などの案件が制定案(2013年7月1日以降実施)として通過しています。

規定審議会の出席者は、世界の532地区から528名(4名欠席)が投票権をもった代表として参加していま



すが、その外に、議長、副議長、定款細則等の法規委員、RI 会長、事務総長、RI 理事、元 RI 会長、会場監督、オブザーバーの人たちを入れると、総勢七百数十名が一堂に会することとなっています。1回90分の会議が午前と午後2回ずつあり、その間に15分程度の休憩を、午前と午後1回ずつ取ります。3日目の夜は全参加者の懇親会があり、それ以外は各自が自由に夕食をとることになっています。4日目の午後は休会で、ポール・ハリスの墓参がオプション企画として用意されています。また、朝昼の食事は、一同に会して頂きますので、交流の機会となります。

会議を通して、インドからの代表議員が賛成や反対の活発な意見を出しておりましたが、世界的な視野からは、必ずしも馴染むものばかりではなかったように思われました。結果として、国際ロータリーを良くするための提案を積極的にする必要性を強く感じた会議でした。

新地区補助金 監査報告

2012-13年度 新地区補助金を利用して下記プロジェクトを実施いたしました。

- ・クラブ提唱 32プロジェクト
- ・奨学生 2名

地区ロータリー財団監査委員により、新地区補助金の参加条件（覚書）に則り、すべてのプロジェクト資金が適正に支出され、必要な書類が作成されていることが確認されました。



監査報告書

私たち第2690地区ロータリー財団監査委員会は、2012-13年度の新地区補助金に関して、参加したすべてのロータリークラブ及び地区の財務管理計画とそ
の実施状況について監査しました。

監査の結果、すべてのクラブ及び地区は補助金を参加条件に則り適正に支出
しており、必要とされる書類は適正に作成されておりました。

従いまして、2012-2013年度における新地区補助金の執行は適正妥当である
ことを認めます。

2013年6月28日

第2690地区ロータリー財団監査委員会

監査委員長 延原 正

延原正

監査委員 佐々木 浩史

佐々木浩史

監査委員 松下 典裕

松下典裕



2012-2013年度における RI 表彰

◆ポリオのない世界を目指す奉仕賞

ポリオ撲滅活動において多大な貢献を果たしたロータリアンに贈られるもので、撲滅活動の最終段階における努力を奨励することを目的に、ロータリー財団管理委員会により設けられたものです。WHO(世界保健機関)が設定した地域に合わせ、毎年、1地域につき最高10名に地域賞が贈られます。地域賞は、ポリオ撲滅活動における卓越した貢献を称えて贈られるものです。また、ポリオ撲滅活動で国際的に活躍した個人、最高10名に国際賞が贈られます。

…………… 橋本 譲 (倉敷RC)

◆クラブ・ビルダー賞

戦略計画の目標の一つである「ロータリー・クラブのサポートと強化」において大きく貢献したロータリアンを称えるものです。

…………… 岩本 一寿 (岡山北西RC)

◆2012-13年度会長賞

会長賞は、充実したクラブをつくり、効果的な奉仕活動を行い、公共イメージを向上するさまざまな活動を実施したクラブを表彰します。

…………… 鳥取RC, 出雲RC, 出雲中央RC,
出雲南RC, 倉敷南RC, 津山RC,
岡山東RC, 岡山後楽園RC,
岡山南RC, 岡山西南RC

◆意義ある業績賞

地域社会における重大な課題やニーズに取り組むクラブの活動を会長が表彰するものです。

…………… 岡山東RC
「地域の次世代を担う若者に奉仕精神を涵養する新世代育成活動」

◆会員増強推進活動の表彰

会員増強の3つの基本要素、すなわち会員維持、会員候補者の勧誘、新ロータリー・クラブ結成のための画期的な活動を立案し、実施したクラブを表彰するものです。

…………… 会員維持 申請なし
…………… 会員候補者の勧誘 大社RC
…………… 新ロータリー・クラブ結成 該当なし

◆小規模クラブ会員増加の表彰

会員数が20名に満たないクラブの会員増加を奨励することを目的としています。

…………… 対象クラブ なし

◆RI 会員増強・拡大賞

既存クラブにおける会員増加、現クラブ会員の維持、ならびに新クラブの結成を表彰するものです。

…………… 最高の増加率 岡山岡南RC
…………… 最多の新入会員 備前RC
…………… 最高の会員維持率 倉吉中央RC,
鳥取中央RC, 大社RC, 江津RC,
総社吉備路RC, 高梁RC, 児島RC,
児島東RC, 倉敷中央RC, 津山RC,
津山中央RC, 玉野RC,
岡山岡南RC

◆ロータリー財団功労表彰状

1年以上にわたりロータリー財団のために積極的な奉仕を行ったロータリアンに贈られるものです。

…………… 鳥居 滋 (岡山東RC)

第4回ガバナー補佐会報告

日時：2013年6月8日(土) 16:00～17:00
場所：蔵 pura 和膳風 別館

次 第

司 会：地区幹事 鴨井 恒夫

1. 開 会
2. 出席者紹介
3. ガバナー挨拶
ガバナー 森田昭一郎
4. ガバナー・エレクト挨拶
ガバナー・エレクト 森本 信一
5. ガバナー・ノミネー挨拶
ガバナー・ノミネー 松本 祐二
6. 地区研修リーダー挨拶
地区研修リーダー 橋本 譲

7. 報告事項

- 1) 2012-2013年度 RI 各賞への応募状況について
- 2) RI 国際大会 (リスボン) の登録状況について
- 3) SAKUJI作戦の経過報告
- 4) 世界平和フォーラム広島について
- 5) ロータリーカードについて
- 6) 米山記念奨学生について
- 7) RYLAについて
- 8) IM 実施結果報告
- 9) その他 (2年間を振り返って、等)

ガバナー補佐

8. 閉 会

庭にて記念撮影

RID 2690アーカイブの開設について

2012-2013年度 RID2690 森田ガバナー事務所 庶務幹事 堀 裕文

地区の皆様にはこの2年間、多岐にわたるご支援・ご援助・ご指導を賜りました。心の底から深謝申し上げます。

さて、毎年ガバナーが交代される度に、その年度の地区でご利用いただいたガバナー事務所のホームページは、ガバナー任期終了後2～3か月前後に閉鎖されます。本年度月信は電子化され、印刷物はございませんので、最終版ガバナー月信が発行され、その後1か月余の皆様のご高覧期間をおいて閉じられる予定でした。しかし、役目を終えて閉じられてはいくものの、その年度の地区の軌跡、その年度の記録でもあります。そこで、後世に参考になり、ヒントも含まれているこのホームページを、今後クラウド上に残していくことになりました。(諮問委員会にて承認済み) 本年度森田ガバナー事務所

が閉じるにあたり、各ガバナー年度の地区ホームページのデータを集め、その足跡を辿ることが出来れば、その年度に発行されたガバナー月信も合わせて、データをアーカイブとして年度別に今後残して参ります。これにより、今後の地区電子資料として、関連冊子がお手元になくとも、どこからでも、いつでも閲覧が出来るようになります。閲覧に際する詳細につきましては、後日ご案内申し上げます。最後になりますが、開設におけます費用と今後の維持費につきましては、各年度のガバナー事務所にて負担をいたします。各クラブ様への直接的な費用のご負担はございません。今後皆様にお役に立つアーカイブでありますように願いを込めました。どうぞご利用下されますようよろしくお願い申し上げます。

2013年6月28日



地区だより (2013年5月)

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



ベネファクター



ファーストクラス・イニシアチブ

境港 RC.....小林 哲 (ポリオ・プラスへ)
 井原 RC.....宮本幸枝
 笠岡東 RC.....池田周二
 児島 RC.....片山多実雄
 児島東 RC.....神馬真一郎

ポリオ・プラスへの寄付

益田 RC..... 58.72ドル
 益田西 RC..... 366.71ドル

メモリアル・コントリビューションへの寄付

倉吉東 RC	松本時子が、夫	松本繁の為	大田 RC	中島秀嗣が、父の為
米子 RC	勝部芳子が、夫	勝部不二夫の為	井原 RC	今社秀男が、母 今社ミエの為
松江しんじ湖 RC	小林幹久が、父	小林利三の為	岡山中央 RC	大田原幸子が、夫 大田原俊輔の為

クラブ特別寄付 (年次寄付)

倉吉東 RC..... 10.55ドル (新入会員寄付)	岡山北西 RC...1224.49ドル (ミリオンダラー・ミール)
笠岡 RC..... 227.50ドル (ミリオンダラー・ミール)	岡山中央 RC... 397.96ドル (財団BOX)
	岡山北 RC..... 908.16ドル (ミリオンダラー・ミール)
総社 RC..... 990.00ドル (ミリオンダラー・ミール)	岡山備南 RC...1029.00ドル (財団BOX)
倉敷中央 RC... 680.00ドル	岡山城 RC.....1200.00ドル (その他)
倉敷水島 RC... 244.29ドル (ミリオンダラー・ミール)	岡山岡南 RC... 285.71ドル (ミリオンダラー・ミール)
真庭 RC.....1093.00ドル	

年次寄付にご寄付いただいた方々

- 倉吉RC……明島淳吾、濱田由紀子、羽合浩次、樋口壽一郎、樋口俊雄、日野節太郎、広吉宗一、井戸垣激男、伊藤文利、岩世毅、垣田堅二郎、亀井理、笠見和則、川島浩巳、小林健治、倉都章、倉都祥行、牧原公夫、牧田侑紀、松田啓一、松田隆、松尾邦太郎、森和美、本内俊彦、村木晴一、永岡健治、西田龍之介、西谷純美、能登克浩、岡本博文、沖礼、奥野寛應、大前拓也、齋木憲久、坂根國之、佐々木福一、佐武紀明、清水成真、菅原伸育、杉島篤美、水谷哲章、平守、高木新一、高田久之助、鳥飼高嗣、豊田勲、津村徹夫、馬野慎一郎、若原道昭、山田健太郎、山田純司、山本博文、山崎一彰、八島弘明、吉田圭子、吉田武章、日比邦彦（1月末退会元会員）
- 倉吉東RC……福山育録
- 鳥取北RC……千金周一、福石幸生、古川郁夫、古川徹、早川慶子、入江容子、香月三郎、松長政幸、松田恭子、道上正規、岡森裕、坂根徹、笹野真紀、田邊賢二、田中紀章、吉田和徳
- 松江南RC……渡部正行
- 笠岡RC……塩飽繁樹
- 倉敷RC……秋山進彦
- 倉敷中央RC……道明道弘、平井久嗣、榎朋宏、木村充男、國政郁哉、小林恭一、楠戸登美夫、難波弘毅、西本克寛、小河原洋子、大熊裕司、佐々木秀章、白神香織、高山五三郎、友田淑子、渡辺洋介、山中祥吉
- 倉敷南RC……池上正
- 倉敷水島RC……河村進
- 津山中央RC……有本次男、初川正子、廣野學、國米一郎、前原知明、松尾俊明、野村昌平、只友環、田口太馬男、山本平
- 岡山RC……洗井健一
- 岡山東RC……片山義久、鳥居滋
- 岡山北西RC……横山俊彦
- 岡山中央RC……三澤壮一郎
- 岡山備南RC……足立富郎、安藤道則、笛木久雄、深田昭司、藤井孝洋、犬飼仁志、犬飼泰介、貝原千鶴、片山誠、木下修二、河口亮一、倉本透介、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、森美智子、長尾一孝、難波昌洋、恩田英宜、坂川陽子、高戸賢一、手島俊彦、上原和成、若林学、山下一盛、間健一
- 岡山城RC……西村浩二
- 岡山岡南RC……藤井將登、藤野優、濱田誠二、金田栄三、三宅雅宣、森末英男、大高直二、齊藤仁昭、惣市卓久、杉妙子、鷹取宏尚、豊田栄治、吉井良治、柚木康司
- 岡山西RC……衣笠和孜

米山記念奨学会への寄付

米山功労者

				
10 吾郷紘一 出雲南 RC	27 藤井重信 倉敷水島 RC	3 森本信一 津山 RC	5 脇利幸 津山 RC	1 三宅雅宣 岡山岡南 RC

クラブ特別寄付

- 笠岡東RC……20,400円（米山ランチ）
 岡山岡南RC……28,000円（米山ランチ）

特別寄付をいただいた方々

- 鳥取北RC……千金周一、古川郁夫、早川慶子、入江容子、松長政幸、松田恭子、道上正規、岡森裕、笹野真紀、田邊賢二
- 出雲南RC……福田康平、福代新治、古川精次、後藤英夫、原田明成、井上克夫、石橋正吉、板倉靖雄、伊藤禮嗣、勝部径司、水谷勲、森山育子、永田実、西本巧恵、小川敬、小川哲治、小村尚子、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、須山泰則、田中充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、山本茂生、山本祥二
- 新見RC……尾藤嘉記、遠藤彰、角川宣行、小林喜久雄、小林柱弘、森和子、中村浩吉、西村誠、信長充、阪本司郎、柴田政伸、田原茂穂、田槇幹自、富谷修二、横井三男、吉岡博
- 岡山岡南RC……藤井將登、濱田誠二、猪木健二、金田栄三、近藤連、森末英男、大高直二、齊藤仁昭、惣市卓久、杉妙子、高戸正勝、鷹取宏尚、豊田栄治、吉井良治、柚木康司

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



村江 正名 会員
(鳥取 RC)

2013年5月14日ご逝去（享年88歳）
 1965年9月1日入会
 職業分類：産科医
 勤務先：医療法人 アスピオス
 1983-84年 第33代会長
 1988-89年 RI269地区ガバナー
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、
 米山功労者



恒松 徳五郎 会員
(出雲 RC)

2013年5月12日ご逝去（享年85歳）
 1994年9月6日入会
 職業分類：内科医
 経歴：元島根医科大学 名誉教授
 県立看護短期大学 初代学長
 理事、役員、各委員長を歴任



荒川 雅久 会員
(岡山東 RC)

2013年5月12日ご逝去（享年95歳）
 1969年2月8日入会
 (チャーターメンバー)
 職業分類：外科
 1971-72年度 副会長
 1972-73年度 会長



地区だより (2013年6月)

新会員のご紹介



森田明彦
智頭 RC



山本浩一
倉吉中央 RC



仲村美枝
倉吉東 RC



西尾泰弘
境港 RC



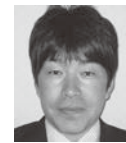
小林一人
米子中央 RC



木下栄夫
米子東 RC



大野耕策
米子東 RC



岡 久治
米子東 RC



原田慎一
松江南 RC



荒木彰浩
松江南 RC



石黒 勲
松江しんじ湖 RC



齋藤勝廣
益田西 RC



内田篤志
倉敷南 RC



和田一朗
倉敷南 RC



北山深雪
津山西 RC



深田浩史
岡山東 RC



菊井慎也
岡山北西 RC



兎島正典
岡山北西 RC



藤原喜幹
岡山西 RC



松宮 郷
岡山西 RC



高柴正悟
岡山西 RC

ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



福原寛之
智頭 RC



牧浦繁雄
鳥取北 RC



大谷厚郎
松江 RC



佐野重治
総社吉備路 RC



桑田育郎
倉敷水島 RC



相原利行
岡山北西 RC



白石富喜太
玉野 RC

年次寄付にご寄付いただいた法人

鳥取北RC.....医療法人 賛法会

ファーストクラス・イニシアチブ

高梁 RC.....加藤敏行
玉島 RC.....石井晴樹

ポリオ・プラスへの寄付

益田西RC 能地茂男
岡山東RC
岡山丸の内RC

メモリアル・コントリビューションへの寄付

松江RC 米田盛造(名誉会員) が、親戚 永瀬 章の為
玉野RC 白石富喜太が、亡き妻 白石禮子の為

クラブ特別寄付 (年次寄付)

倉吉東RC..... 11.00ドル (新入会員寄付)	岡山RC..... 760.00ドル (ミリオンダラー・ミール、新入会員寄付)
鳥取北RC..... 100.00ドル (その他)	岡山東RC..... 37.00ドル (新入会員寄付)
鳥取西RC..... 548.00ドル (ミリオンダラー・ミール)	2,055.00ドル (ミリオンダラー・ミール)
松江RC..... 960.00ドル (財団ランチ)	岡山北西RC... 1.60ドル (その他)
平田RC.....1,373.34ドル (財団BOX、その他)	岡山岡南RC...1,001.64ドル (財団BOX)
笠岡東RC..... 186.00ドル (ミリオンダラー・ミール)	岡山丸の内RC... 480.00ドル (ミリオンダラー・ミール)
総社RC.....10,934.35ドル (その他)	岡山西南RC...2,988.35ドル (ミリオンダラー・ミール、財団BOX)

年次寄付にご寄付いただいた方々

鳥取北RC.....乾康彦、松本啓介、森本正行、霜村哲男、 田村文男、植田哲朗、米田由起枝	倉敷南RC.....内田篤志
松江RC.....谷口博則	倉敷水島RC...荒木淳一、入江幸一、近藤研二、小山恭男、 宮原一夫、中田利幸、太田博朗
松江しんじ湖RC...金見邦明、石黒勲	真庭RC.....福島啓介、筏孝生
出雲中央RC...伊藤直子	美作RC.....福井彰
江津RC.....室谷卓治	津山中央RC...亀川哲明、寺坂磨哉
浜田RC.....樫山陽介	津山西RC.....西本美枝子
益田西RC.....松本祐二	岡山北西RC...原全伸、大賀章弘
大田RC.....小川和邦	岡山旭川IRC...佐藤洋子
新見RC.....西村誠	玉野RC.....谷口康則
総社RC.....西川良和	



米山記念奨学会への寄付

米山功労者



山下卓治 鳥取西 RC (1) | 古瀬 誠 松江 RC (8) | 天崎美智子 大田 RC (1) | 桑田育郎 倉敷水島 RC (18) | 吉田憲治 津山 RC (4) | 倉本琇介 岡山備南 RC (1) | 坂川陽子 岡山備南 RC (1) | 若林 学 岡山備南 RC (4)

クラブ特別寄付

倉吉東RC… 40,000円(米山ランチ)	益田西RC… 33,126円(米山ボトル)	玉野RC… 66,150円(米山ランチ)
鳥取RC… 98,400円	大田RC… 100,000円	岡山備南RC… 150,000円(米山BOX)
鳥取北RC… 100,000円(米山ランチ)	笠岡RC… 27,195円(米山ランチ)	岡山岡南RC… 100,164円(米山BOX)
鳥取西RC… 72,800円(米山ランチ)	笠岡東RC… 18,600円(米山ランチ)	岡山丸の内RC… 9,574円(米山BOX)
松江RC… 93,000円(米山ランチ)	倉敷RC… 246,000円	岡山西南RC… 305,760円(米山ランチ、米山BOX)
松江東RC… 5,267円(米山BOX)	岡山東RC… 164,197円(米山BOX)	
出雲RC… 20,000円(米山ランチ)	岡山旭川RC… 280,000円(米山BOX)	
出雲南RC… 26,094円(米山BOX)	岡山中央RC… 41,500円(米山BOX)	

特別寄付をいただいた方々

倉吉RC… 明島淳吾、濱田由紀子、羽合浩次、樋口壽一郎、樋口俊雄、日野節太郎、広吉宗一、井戸垣激男、伊藤文利、岩世毅、垣田堅二郎、亀井理、笠見和則、川島浩巳、小林健治、倉都章、倉都祥行、牧原公夫、牧田侑紀、松田啓一、松田隆、松尾邦太郎、森和美、本内俊彦、村木晴一、永岡健治、西田龍之介、西谷純美、野島丈夫、能登克浩、岡本博文、沖礼、奥野寛應、大前拓也、齋木憲久、坂根國之、佐々木福一、佐武紀明、清水成真、菅原伸育、杉島篤美、水谷哲章、平守、高木新一、高田久之助、鳥飼高嗣、豊田勲、津村徹夫、馬野慎一郎、若原道昭、山田健太郎、山田純司、山田悌次、山本博文、山崎一彰、八島弘明、吉田圭子、吉田武章、日比邦彦 (1月末退会元会員)

鳥取RC… 松浦広、豊島良太

鳥取北RC… 入江敏夫、森本正行、霜村哲男、田村文男、植田哲朗、米田由起枝

玉島RC… 植村庸治郎

倉敷水島RC… 天野忠芳、遠藤栄治、藤井精司、河村進、近藤幸二、近藤修六、三宅孝一、三宅幸治、小野文彦、佐藤寛、阪本均、笹山悦郎、宗田園昭、瀧澤正、辻俊彦

真庭RC… 湯浅勇巳

岡山備南RC… 阿部寿満子、足立富郎、安藤道則、笹木久雄、深田昭司、間健一、本郷亮、犬飼泰介、片山誠、貝原千鶴、河口亮一、木下修二、河野一郎、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、森美智子、長尾一孝、難波昌洋、恩田英宜、高戸賢一、上原和成、山下一盛

特別寄付をいただいた法人

鳥取北RC… 医療法人 賛法会

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



加地 寛 会員 (大社 RC)

2013年6月11日ご逝去 (享年87歳)
 1979年6月 入会
 職業分類：海運業
 大成漁業(株) 代表取締役



大西 正隆 会員 (井原 RC)

2013年6月12日ご逝去 (享年80歳)
 1975年2月5日入会
 職業分類：歯科医
 大西歯科医院 院長
 1991-92年度 第25代幹事
 1996-97年度 第30代会長
 その他多くの委員長を歴任



濱野 早苗 会員 (岡山南 RC)

2013年6月12日ご逝去 (享年84歳)
 1969年1月11日入会
 職業分類：マーケティングリサーチ
 (株)アビス 取締役相談役
 副 SAA、理事、委員長歴任



犬飼 仁志 会員 (岡山備南 RC)

2013年6月12日ご逝去 (享年76歳)
 1977年2月2日入会
 職業分類：屋外広告
 (株)綜合広告イヌカイ 代表取締役
 1981-82年度 幹事
 1991-92年度 会長
 各委員長歴任
 マルチプル P.H.F 2回、米山功労者 4回



池田 信吾 名誉会員 (児島東 RC)

2013年6月28日ご逝去 (享年75歳)
 1979年3月5日入会
 職業分類：細巾織物販売
 (有)池田織物 代表取締役
 1991-92年度 幹事
 1996-97年度 会長



出席報告 (2013年5月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	5月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	76.82	72.05	4	12	10	0	-2
	倉 吉	88.36	76.29	4	56	58	3	2
	倉吉中央	85.71	65.48	4	22	21	2	-1
	倉吉東	94.51	68.29	4	41	41	2	0
	鳥 取	99.18	84.94	4	56	61	3	5
	鳥取中央	81.15	78.69	3	41	41	0	0
	鳥取北	84.15	79.78	4	52	50	6	-2
	鳥取西	84.62	75.96	4	54	52	0	-2
	計 (8)	86.81	75.19	/	334	334	16	0
第2グループ	境 港	78.33	60.00	4	41	43	0	2
	米 子	77.48	58.80	3	60	64	2	4
	米子中央	90.71	81.43	4	33	34	2	1
	米子東	83.67	66.18	4	83	88	6	5
	米子南	84.77	62.25	3	50	53	3	3
	計 (5)	82.99	65.73	/	267	282	13	15
第3グループ	松 江	87.60	70.16	4	66	70	0	4
	松江東	89.22	80.17	4	57	60	0	3
	松江南	86.41	79.35	3	63	65	4	2
	松江しんじ湖	90.49	74.52	4	66	66	11	0
	隠岐西郷	79.35	69.57	4	26	24	0	-2
計 (5)	86.61	74.75	/	278	285	15	7	
第4グループ	平 田	86.09	83.33	4	36	41	2	5
	出 雲	74.61	64.25	4	48	48	1	0
	出雲中央	78.52	75.56	3	47	45	3	-2
	出雲南	89.41	77.97	4	59	60	7	1
	大 社	72.02	63.10	4	42	50	2	8
計 (5)	80.13	72.84	/	232	244	15	12	
第5グループ	江 津	82.50	70.00	4	29	30	0	1
	浜 田	90.65	77.46	4	56	56	1	0
	益 田	96.43	64.29	4	22	21	2	-1
	益田西	93.79	77.24	5	27	29	4	2
	大 田	85.39	79.55	4	23	24	3	1
計 (5)	89.75	73.71	/	157	160	10	3	
第6グループ	井 原	82.93	63.43	5	47	46	4	-1
	笠 岡	94.01	86.83	4	51	49	0	-2
	笠岡東	92.11	84.21	4	40	39	1	-1
	新 見	79.17	69.79	4	23	24	1	1
	総 社	83.05	75.57	5	38	40	7	2
	総社吉備路	79.38	77.11	4	31	33	2	2
	高 梁	76.00	68.00	4	45	45	3	0
	玉 島	91.80	87.17	4	30	29	1	-1
計 (8)	84.81	76.51	/	305	305	19	0	

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	5月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	77.05	61.45	4	31	31	0	0
	児島東	93.94	89.39	3	22	22	0	0
	倉 敷	98.25	79.88	4	82	91	0	9
	倉敷中央	62.96	61.11	3	17	18	3	1
	倉敷東	92.37	86.44	3	41	40	4	-1
	倉敷南	88.98	62.23	4	65	63	5	-2
	倉敷水島	80.77	64.94	4	27	25	0	-2
	倉敷瀬戸内	90.00	76.68	4	34	35	3	1
	計 (8)	85.54	72.77	/	319	325	15	6
第8グループ	真 庭	83.96	80.01	3	34	34	0	0
	美 作	85.29	85.29	4	36	37	1	1
	津 山	69.83	60.34	4	88	89	3	1
	津山中央	78.57	75.71	3	26	27	3	1
	津山西	86.09	80.00	4	32	33	4	1
	計 (5)	80.75	76.27	/	216	220	11	4
第9グループ	赤 磐	71.93	57.89	3	21	20	0	-1
	備 前	63.04	57.98	4	62	69	9	7
	岡 山	88.34	68.66	5	109	110	0	1
	岡山東	86.73	81.85	4	85	87	0	2
	岡山北西	87.76	76.19	3	50	50	3	0
	岡山後楽園	83.48	69.20	4	54	56	0	2
計 (6)	80.21	68.63	/	381	392	12	11	
第10グループ	岡山旭川	83.66	76.93	4	28	27	1	-1
	岡山中央	90.58	72.66	4	43	41	2	-2
	岡山北	76.84	66.67	4	43	45	0	2
	岡山南	80.17	70.03	4	157	160	15	3
	玉 野	83.58	75.72	4	34	35	0	1
	牛 窓	77.78	77.78	3	7	6	0	-1
計 (6)	82.15	73.30	/	312	314	18	2	
第11グループ	岡山備南	79.74	70.99	4	34	35	3	1
	岡 山 城	98.96	84.38	4	26	25	1	-1
	岡山岡南	88.24	82.35	4	29	35	5	6
	岡山丸の内	77.94	66.18	4	33	35	2	2
	岡 山 西	85.42	69.99	3	77	78	8	1
	岡山西南	84.07	73.45	4	57	59	4	2
計 (6)	85.73	74.56	/	256	267	23	11	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日現在会員数	3,057名	
5月末日会員数	3,128名	
内 女性会員数	167名	
純増	71名	
5月出席率	Make-up後	84.13%
	ホームクラブ	73.11%



出席報告 (2013年6月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	6月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	87.96	78.64	4	12	10	0	-2
	倉 吉	93.10	78.74	3	56	56	3	0
	倉吉中央	87.88	63.64	3	22	22	2	0
	倉吉東	98.40	67.97	3	41	42	3	1
	鳥 取	99.58	84.12	4	56	59	3	3
	鳥取中央	85.00	80.83	3	41	38	0	-3
	鳥取北	91.79	85.82	3	52	50	6	-2
	鳥取西	78.85	71.79	3	54	52	0	-2
計 (8)	90.32	76.44		334	329	17	-5	
第2グループ	境 港	77.52	69.50	4	41	44	0	3
	米 子	77.78	57.60	4	60	63	2	3
	米子中央	90.48	81.90	3	33	35	2	2
	米子東	80.57	64.00	4	83	88	6	5
	米子南	91.50	67.00	4	50	52	3	2
計 (5)	83.57	68.00		267	282	13	15	
第3グループ	松 江	86.22	66.84	3	66	64	0	-2
	松江東	95.40	82.76	3	57	56	0	-1
	松江南	91.16	80.72	4	63	64	4	1
	松江しんじ湖	90.45	76.88	3	66	65	11	-1
	隠岐西郷	84.92	64.58	4	26	22	0	-4
計 (5)	89.63	74.36		278	271	15	-7	
第4グループ	平 田	85.22	78.07	3	36	40	2	4
	出 雲	76.04	71.88	4	48	47	1	-1
	出雲中央	81.67	73.89	4	47	44	3	-3
	出雲南	95.45	72.73	3	59	60	7	1
	大 社	85.71	65.08	3	42	47	2	5
計 (5)	84.82	72.33		232	238	15	6	
第5グループ	江 津	80.00	73.33	3	29	30	0	1
	浜 田	93.98	80.56	4	56	54	1	-2
	益 田	96.83	73.02	3	22	19	2	-3
	益田西	93.18	72.73	3	27	30	4	3
	大 田	89.77	81.82	4	23	24	3	1
計 (5)	90.75	76.29		157	157	10	0	
第6グループ	井 原	76.92	62.18	4	47	45	4	-2
	笠 岡	93.41	89.22	4	51	49	0	-2
	笠岡東	92.11	87.50	4	40	38	1	-2
	新 見	87.50	77.78	3	23	24	1	1
	総 社	85.19	79.63	3	38	38	7	0
	総社吉備路	85.30	82.93	4	31	33	2	2
	高 梁	81.54	71.46	3	45	39	1	-6
	玉 島	86.09	81.10	3	30	28	1	-2
計 (8)	86.01	78.98		305	294	17	-11	

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	6月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	83.55	71.40	3	31	29	0	-2
	児島東	95.45	89.39	3	22	21	0	-1
	倉 敷	97.23	83.03	3	82	84	0	2
	倉敷中央	75.93	75.93	3	17	14	3	-3
	倉敷東	92.37	85.47	3	41	40	4	-1
	倉敷南	87.94	65.55	4	65	63	5	-2
	倉敷水島	81.01	74.68	4	27	24	0	-3
	倉敷瀬戸内	91.43	74.04	4	34	35	3	1
計 (8)	88.11	77.44		319	310	15	-9	
第8グループ	真 庭	89.64	83.73	4	34	34	0	0
	美 作	84.40	84.29	4	36	35	1	-1
	津 山	83.33	63.69	4	88	86	3	-2
	津山中央	83.51	83.51	4	26	27	3	1
	津山西	84.55	82.79	4	32	32	5	0
計 (5)	85.09	79.60		216	214	12	-2	
第9グループ	赤 磐	70.13	59.74	4	21	19	0	-2
	備 前	69.82	59.38	4	62	65	9	3
	岡 山	90.56	74.46	4	109	105	0	-4
	岡山東	87.83	84.98	4	85	88	0	3
	岡山北西	86.87	76.77	4	50	51	3	1
	岡山後楽園	83.93	70.54	4	54	53	0	-1
計 (6)	81.52	70.98		381	381	12	0	
第10グループ	岡山旭川	84.62	76.93	4	28	27	1	-1
	岡山中央	84.96	69.77	4	43	40	2	-3
	岡山北	74.30	59.22	4	43	45	0	2
	岡山南	79.24	67.22	4	157	153	15	-4
	玉 野	87.14	77.86	4	34	35	0	1
	牛 窓	91.67	91.67	4	7	5	0	-2
計 (6)	83.46	73.15		312	305	18	-7	
第11グループ	岡山備南	72.37	68.80	4	34	30	2	-4
	岡山城	97.94	88.54	4	26	25	1	-1
	岡山岡南	84.73	77.10	4	29	35	5	6
	岡山丸の内	78.68	70.59	4	33	33	2	0
	岡山西	82.76	63.02	4	77	74	7	-3
	岡山西南	85.78	81.33	4	57	58	4	1
計 (6)	83.71	74.90		256	255	21	-1	

地区クラブ内の状況

クラブ数	67RC	
7月1日現在会員数	3,057名	
6月末日会員数	3,036名	
内 女性会員数	165名	
純増	△21名	
6月出席率	Make-up後	86.11%
	ホームクラブ	74.83%

表紙説明 ワシリー・カンディンスキー 《尖端》 1920年 油彩・画布 110.3×91.8cm

ある日、カンディンスキーがいつものように屋外でのスケッチを終えて物思いにふけりながらアトリエに戻ると、なんととも言えぬ美しさに輝く見慣れぬ1枚の絵があった。何が描かれているのかわからず、けれど明るく美しい色彩に覆われたその画面をじっと見つめ、ようやくそれが描きかけの自作が横倒しに立てかけてあったことに気がつく。

こうしたきっかけもあり、その作品は次第に自然の再現を離れ、やがては対象物そのものを捨て去って、多様な色彩と有機的な形態の戯れがにぎやかなリズムを感じさせる《即興》《印象》と名づけられた抽象的な連作へと展開する。抽象絵画の父とも呼ばれるカンディンスキーは、モスクワに生まれ、ミュンヘンを拠点に活動した。

国際ロータリー第2690地区
2012-2013年度地区 テーマ

「tsu ku su」

— 家庭人として 社会人として 日本人として —



国際ロータリー第2690地区 2012-2013年度 ガバナー
森田 昭一郎

〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249-5 倉敷商工会館3F
TEL 086-421-2690 FAX 086-421-2691
E-mail: info@rid2690.gr.jp